

コロナ禍の世界

横浜市駐在員レポート

26

欧米や日本では新型コロナウィルス感染症が再拡大しているが、インドでは9月中旬をピークに1日の新規感染者数は減少。ムンバイにおいても、現感染者数はピーク時の約4分の1まで減ってきている。

ムンバイはボリウッド

（インド映画）の街としても有名だが、8か月振りに映

ムンバイ



活気が戻ってきた市街地の様子
=11月18日、ムンバイ市

いまだ大きな潜在市場

画館も再開。メトロ（高架鉄道）の再稼働に伴って一部オフィス勤務に切り替える企業も次第に増えてきており、街には確実に活気が戻ってきていると感じる。経済活動も復調してい

成長だったこともあり、日本から見たインドの姿は「感染が拡大し、経済回復が難しい国」と映っているように感じる。しかし、ケ

業はコロナ後もインドに次々と多額の投資をしており、インド株価も過去最高値を連日のように更新している。この状況は、インド

を雄弁に物語っている。海外からも期待されている「V字回復」が今後実現できるのかどうか、引き続き注視していきたい。（横浜市ムンバイ事務所長・松島 一志）